



PIECE OF PEACE 『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 PART-4 渋谷PARCO・池袋PARCOにて第4回展が2月22日よりスタート！



レゴ®ブロックで作った世界遺産展 は、ユネスコ世界遺産活動のテーマ「未来に引き継ぐたからもの。世界遺産も！身近なものも！」を、子どもにも、大人にも、楽しみながら感じてもらえるイベントになればという思いからはじまったピースなプロジェクト。世界中で愛されている玩具・レゴ®ブロックで作る世界遺産と、現代のクリエイターたちが創作した未来へのメッセージで構成された企画展となっています。

第1回展（2003年）、第2回展（2008年）を経て、2012年11月には“ユネスコ世界遺産条約採択40周年”を記念した第3回展がスタート。

これまで約16年間で、国内とアジア各地で約300万人を動員し、特に第3回展ではアジア圏5会場で84万人を動員し、海外でも注目されるコンテンツとして成長を果しました。

そして2020年、いよいよ渋谷PARCO・池袋PARCOから第4回展がスタート！
より多くの国々で、より多くの人々にピースの輪が広がるムーブメントになればと願います。

PART-4より新たに14点の世界遺産モデルが登場！

単なるチャリティではなく、みんなで一緒に作り上げるムーブメント。
楽しい気持ちと共にピースな想い、ピースへの力が生まれます。



ユネスコ世界遺産活動を
バックアップする
特別な想いの
オフィシャルな企画。

国連の専門機関であるUNESCO（国際連合教育科学文化機関）。教育、文化、科学を通じて世界中の人々がお互いの無知や偏見をなくし、国や民族を越えて協力し、共に生きる平和な社会を作ってゆく目的で創設されました。日本では、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟が、その活動を民間に広げています。代表的な活動としては、人類の宝物である世界遺産・自然遺産の保護・修復を目的とする「世界遺産活動」と、「すべての人に文字を！」という識字活動「世界寺子屋運動」があります。

本プロジェクトでは、世界遺産チャリティアートエキシビジョンとして、全国巡回における入場料・グッズ売り上げの一部、募金箱設置により、日本ユネスコ協会連盟が行う世界遺産活動にチャリティ活動を行っています。私たちからの寄付が、実際の世界遺産修復活動にも役立てられました。2012年に始まった日本ユネスコ協会による、「アンコール遺跡バイヨン寺院『シンハ像・ナーガ像』彫像修復プロジェクト」にPIECE OF PEACE実行委員会からの寄贈金が使われています。



バイヨン・ハットに立つ銘板碑。
PIECE OF PEACE実行委員会
の名前も刻印されました。



●タイトル……世界遺産チャリティーアートエキジビション

PIECE OF PEACE 『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 PART-4

※入場料・グッズ売り上げの一部は、日本ユネスコ協会連盟が行う世界遺産活動へ寄付されます。

○主催=PIECE OF PEACE実行委員会

○後援=外務省、日本ユネスコ国内委員会、日本ユネスコ協会連盟、渋谷ユネスコ協会、NPO法人としまユネスコ協会

○各国後援/イタリア大使館 観光促進部、エジプト・アラブ共和国大使館、オーストリア大使館、カンボジア王国大使館、キューバ共和国大使館、
在日フランス大使館、スペイン政府観光局、駐日韓国大使館 韓国文化院、中華人民共和国大使館文化部、チリ共和国大使館、
デンマーク大使館、ドイツ観光局、ハンガリー大使館、ブラジル大使館、米国大使館、ベネズエラ・ボリバル共和国大使館、ペルー共和国大使館、
メキシコ政府観光局、ラオス大使館 ○賛同/オーストラリア政府観光局 ○協力/メキシコ・グアナフアト州観光局

○協力=TBS「世界遺産」、TBSスパークル、レゴランド・ディスカバリー・センター、PPS通信社、宇宙航空研究開発機構(JAXA)

○特別協力/Yahoo! JAPAN ○印刷協力/高速オフセット

○オフィシャルサポーター/ECC、ダスキン

○企画……パルコ、レゴジャパン ○企画制作・プロデュース……バウコミュニケーションズ

Official HP → <http://www.pofp.jp>

Official Instagram → @pofp_official

パルコアート公式HP → <https://art.parco.jp>

パルコアート公式Twitter → @parco_art

会場: PARCO MUSEUM TOKYO (渋谷PARCO 4F) 〒150-8377 東京都渋谷区宇田川町15-1

PARCO FACTORY (池袋PARCO 本館7F) 〒171-8557 東京都豊島区南池袋1丁目28-2

会期:2020年2月22日(土)~3月15日(日)

10:00~21:00 (最終入館は閉館の30分前まで / 最終日18:00閉場)

入場料:渋谷・池袋 2会場セット

大人(中学生以上):500円 小学生 200円 小学生未満無料

1会場(渋谷・池袋いずれかのみ)の入場

大人(中学生以上):300円 小学生 150円 小学生未満無料

《入場料割引》

PARCOポイント プレミアムステージの方は 入場料無料
レギュラーステージの方は 入場料半額

※ポケットパルコのマイページにてご自身のランクをご提示ください。
※ご本人様に限ります。
※他割引サービスとの併用不可。

※入場料とグッズ売り上げの一部は、日本ユネスコ協会連盟が行う世界遺産活動に寄付されます。
※料金は税込です。 ※チケットは1枚につき1名様、セット券は会期中各会場1回に限り有効です。

《日本ユネスコ協会連盟について》

ユネスコは、世界のさまざまな国が参加してつくった国際連合の専門機関です。

第二次世界大戦が終わった1945年、「人びとが二度と戦争をくりかえさないように」という願いを込めてつくられました。

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」(ユネスコ憲章前文より)

つまり、どんな争いごとも、はじめは一人ひとりの心の中の小さなきっかけからはじまっているのだから、

お互いに理解しあうことで、平和な世界をつくらうということです。

日本ユネスコ協会連盟というのは、このユネスコの理念に共感し、日本国内において市民レベルでボランティアとしてユネスコ活動をおこなっている民間団体です。

※ホームページアドレス www.unesco.or.jp

《世界遺産について》

「世界遺産」とは、地球と人類の過去から大切に引き継がれた「たからもの」です。

それは、今日を生きるわたしたちが未来に引き継いでいくものです。

「世界遺産」に国境はありません。例えば、エジプトのピラミッドは、エジプト人だけのものではなく、わたしたち日本人をはじめとする他の国の人たちにとっても、貴重な「たからもの」なのです。

日本ユネスコ協会連盟では、【未来へひきつぐ、地球のたからもの：世界遺産も！身近なもの！】をキーワードに、地球上のかけがえのない「世界遺産」を

守り伝えることへの関心を高めることと同時に、自分たちの住む町、生きる場所を大切にしようという活動を行っています。

《レゴ社について》

レゴ社は、1932年、Ole Kirk Kristiansenによって設立され、1934年に「よく遊べ」を意味するデンマーク語「Leg Godt」から社名をLEGOとしました。

創業当初は木製玩具を製造していましたが、1940年後半からはプラスチック製のブロックの製造を開始しました。レゴ社は、デンマークのビルンに本拠地を置き、現在ではアメリカ、ヨーロッパ、

アジアなど世界中の子供たちに親しまれています。

LOVE EARTH

レゴ®ブロックで作った世界遺産展示

公認モデルビルダー（あらゆる造型物をレゴで組み上げる専門の人）をはじめ、国内外のファンビルダーの協力を得て、今回の「世界遺産」展の基本展示となる『レゴ®ブロックによる世界遺産の再現』をお願いしました。
たとえば、大自然の中の世界遺産、昔の人・国が作り上げた文化遺産……。写真などの平面でしか見たことのなかったその遺産を立体で見たときの驚き。

各会場に初めて来られたお客様と同じように、私たちがその出来映えに満足しています。



PART-4 新規展示作品

ポン・デュ・ガール(ローマの水道橋)



アマルフィ海岸



パリのセーヌ河岸 (ノートルダム大聖堂)



イエローストーン国立公園



グレートバリアリーフ



ハワイ火山国立公園



ハバナ旧市街とその要塞群



イルリサット・アイスフィヨルド



モシ・オ・トゥニャ／ヴィクトリアの滝



インドの山岳鉄道群



ナスカとパルパの地上絵



アンコール (ナーガ、シンハ像)



古都京都の文化財 (京都市、宇治市、大津市)



百舌鳥・古市古墳群



▲POFPチャリティにて修復された世界遺産

▲清水寺

- ・フランス共和国／ポン・デュ・ガール
- ・フランス共和国／パリのセーヌ河岸 (レゴ®ブロック作品：ノートルダム大聖堂)
- ・イタリア共和国／アマルフィ海岸
- ・デンマーク王国／イルリサット・アイスフィヨルド
- ・キューバ共和国／ハバナ旧市街とその要塞群
- ・オーストラリア連邦／グレートバリアリーフ
- ・ジンバブエ共和国・ザンビア共和国／ヴィクトリアの滝

- ・アメリカ合衆国／イエローストーン国立公園
- ・アメリカ合衆国／ハワイ火山国立公園
- ・ペルー共和国／ナスカとパルパの地上絵
- ・インド／インドの山岳鉄道群
- ・カンボジア王国／アンコール (レゴ®ブロック作品：ナーガ・シンハ像)
- ・日本国／百舌鳥・古市古墳群 (レゴ®ブロック作品：大仙陵古墳)
- ・日本国／古都京都の文化財 (レゴ®ブロック作品：清水寺)



渋谷PARCO 展示モデル ※赤文字はPART-4より新たに加わったモデルとなります。

- ・フランス共和国／パリのセーヌ河岸 (レゴ®ブロック作品：ノートルダム大聖堂)
- ・イタリア共和国／アマルフィ海岸
- ・イタリア共和国及びバチカン市国／ローマ歴史地区、教皇領とサン・パオロ・フォーリ・レ・ムーラ大聖堂 (レゴ®ブロック作品：コロッセオ)
- ・ロシア／モスクワのクレムリンと赤の広場(レゴ®ブロック作品：聖ヴァシーリー聖堂)
- ・デンマーク王国／ロスキレ大聖堂
- ・スペイン／アントニ・ガウディの作品群 (レゴ®ブロック作品：サグラダファミリア)
- ・ジンバブエ共和国・ザンビア共和国／ヴィクトリアの滝
- ・エジプト・アラブ共和国／アブ・シンベルからフィラエまでのヌビア遺跡群 (レゴ®ブロック作品：アブ・シンベル)
- ・エジプト・アラブ共和国／メンフィスとその墓地遺跡 - ギーザからダハシュールまでのピラミッド地帯
- ・アメリカ合衆国／自由の女神像
- ・オーストラリア共和国／グレートバリアリーフ
- ・チリ共和国／ラバ・ヌイ国立公園 (レゴ®ブロック作品：モアイ像)
- ・ペルー共和国／ナスカとパルパの地上絵
- ・インド／インドの山岳鉄道群
- ・カンボジア王国／アンコール (レゴ®ブロック作品：ナーガ・シンハ像)
- ・日本国／琉球王国のグスク及び関連遺産群 (レゴ®ブロック作品：首里城)
- ・日本国／厳島神社
- ・日本国／古都京都の文化財 (レゴ®ブロック作品：清水寺)
- ・日本国／屋久島 (レゴ®ブロック作品：縄文杉)

池袋PARCO 展示モデル ※赤文字はPART-4より新たに加わったモデルとなります。

- ・英国 (グレートブリテン及び北アイルランド 連合王国) / ウェストミンスター宮殿、ウェストミンスター大寺院及び聖マーガレット教会
- ・ギリシャ共和国／アテネのアクロポリス
- ・フランス共和国／モン-サン-ミッシェルとその湾
- ・フランス共和国／ボン・デュ・ガール
- ・フランス共和国／パリのセーヌ河岸 (レゴ®ブロック作品：エッフェル塔)
- ・イタリア共和国／ピサのドゥオモ広場(レゴ®ブロック作品：ピサの斜塔)
- ・ドイツ連邦共和国／ブレーメンのマルクト広場の市庁舎とローラント像
- ・デンマーク王国／イルリサット・アイスフィヨルド
- ・トルコ共和国／イスタンブール歴史地域 (レゴ®ブロック作品：スルタンアフメット・モスク)
- ・エジプト・アラブ共和国／アブ・シンベルからフィラエまでのヌビア遺跡群 (レゴ®ブロック作品：アブ・シンベル)
- ・アメリカ合衆国／ハワイ火山国立公園
- ・アメリカ合衆国／イエローストーン国立公園
- ・ブラジル連邦共和国／ブラジリア (レゴ®ブロック作品：ブラジリア大聖堂)
- ・ハンガリー／ドナウ河岸、ブダ城地区及びアンドラーシ通りを含むブダベスト (レゴ®ブロック作品：ブダ城)
- ・オーストラリア連邦／シドニー・オペラハウス
- ・オーストリア共和国／ウィーン歴史地区 (レゴ®ブロック作品：シュテファン大聖堂)
- ・オランダ王国／キルデルダイク・エルスハウトの風車群
- ・メキシコ合衆国／古都グアナフアトとその銀鉱群
- ・キューバ共和国／ハバナ旧市街とその要塞群
- ・インド／タージ・マハル
- ・カンボジア王国／アンコール
- ・大韓民国／華城 (レゴ®ブロック作品：長安門)
- ・中華人民共和国／四川ジャイアントパンダ保護区群
- ・中華人民共和国／万里の長城 <リメイク>
- ・日本国／姫路城
- ・日本国／富士山 - 信仰の対象と芸術の源泉
- ・日本国／古都京都の文化財 (京都市、宇治市、大津市) (レゴ®ブロック作品：金閣寺)
- ・日本国／白川郷・五箇山の合掌造り集落
- ・日本国／日光の社寺 (レゴ®ブロック作品：日光東照宮 陽明門)
- ・日本国／平泉 - 仏国土 (浄土) を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群 (レゴ®ブロック作品：中尊寺 金色堂 と 毛越寺 浄土庭園)
- ・日本国／法隆寺地域の仏教建造物
- ・日本国／明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業 (レゴ®ブロック作品：端島炭坑 軍艦島)
- ・日本国／長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産 (レゴ®ブロック作品：大浦天主堂)
- ・日本国／紀伊山地の霊場と参詣道 (レゴ®ブロック作品：高野山金剛峯寺 根本大塔)
- ・日本国／百舌鳥・古市古墳群 (レゴ®ブロック作品：大仙陵古墳)
- ・日本国／ル・コルビュジエの建築作品 - 近代建築運動への顕著な貢献 - (レゴ®ブロック作品：国立西洋美術館)
- ・ベトナム社会主義共和国／フエの建造物群
- ・シンガポール共和国／シンガポール植物園
- ・タイ王国／古代都市スコタイと周辺の古代都市群
- ・ラオス人民民主共和国／ルアン・パバンの町

・レゴ®ブロックで作った地球

※展示内容は一部変更になる場合がございます。

■映像で見る世界遺産

TBS「世界遺産」を特別編集、実際の世界遺産の姿を映像でご紹介します。
レゴモデルの精巧さ、そして、「地球のたからもの」の美しさを感じていただきます。



■日本ユネスコ協会連盟「世界遺産活動」紹介コーナー

世界遺産について、よりよく知っていただくコーナー。PART4では世界遺産物件以外のユネスコ活動のご紹介としてレゴ®ブロックで作った「無形文化遺産」モデル作品が初登場いたします。



■宇宙から見た世界遺産

JAXA(宇宙航空研究開発機構)の協力による宇宙から見た“地球のたからもの”の姿を映像で展示します。



■CHARITY SHOP

レゴ®製品を中心にたくさんのアイテムをご用意しました。グッズ売り上げの一部はチャリティにつながります。



※展示内容は、一部変更になる場合もございます。予めご了承ください。
※販売商品は数に限りがございます。売り切れの際はご了承ください。
※入場料とグッズ売り上げの一部は、日本ユネスコ協会連盟が行う世界遺産活動に寄付されます。

EARTH PROJECT

アーティスト作品の競演

レゴ®ブロック × アート / 世界遺産 × アートをテーマに
4人のアーティストとのコラボレーションコーナーを実現。



<レゴ®ブロック × アート>



田中達也

ミニチュア写真家・見立て作家。
ミニチュアの視点で日常の物を
別の物に見立てたアートを毎日発表し続けている。
Instagramのフォロワーは240万人を超える。
(2020年1月現在)
本展ではレゴ®ブロックをモチーフに
見立ての世界を表現。



河森正治

アニメーション監督、企画、原作、脚本、
映像・舞台演出、メカデザイン等を手がける
ビジョンクリエイター。
慶応義塾大学在学中に原作者の一人として
TVアニメーション『超時空要塞マクロス』を制作。
そこに登場する三段変形メカ、
『バルキリー』のデザインも担当し、
世界中の若者に日本アニメは“クール”だと印象付けた。
原作・監督作品に、『アクエリオン』シリーズ、
『マクロス』シリーズなどがある。



<世界遺産 × アート>



ジョン・ワーウィッカー

1955年ロンドンに産まれる。
オーストラリア、メルボルン在住。
1991年に様々な分野で多数の
受賞歴を持つクリエイティブスタジオ
Tomato を結成。



石川直樹

写真家。人類学・民俗学の領域に関心を持ち、
辺境から都市まで世界各地あらゆる場所を
旅しながら写真作品を発表し続けている。
彼が撮影した壮大なエベレストの写真作品を展示。



掲載用のビジュアル画像

- 世界遺産の実写ビジュアル



インド／タージ・マハル

©日本ユネスコ協会連盟



カンボジア王国／アンコール

©日本ユネスコ協会連盟

※写真掲載においては、©日本ユネスコ協会連盟のクレジット表記を必ずお願いいたします。

- レゴ®ブロックで作った世界遺産モデル ビジュアル各種 1



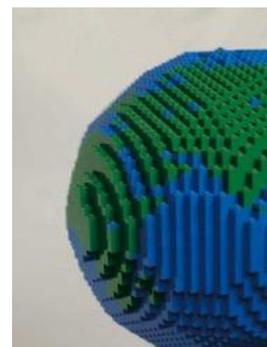
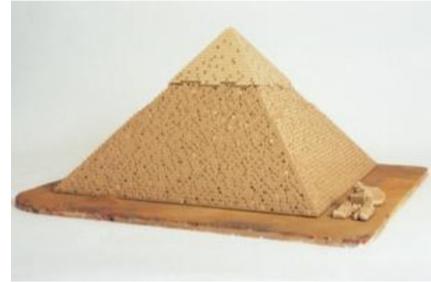
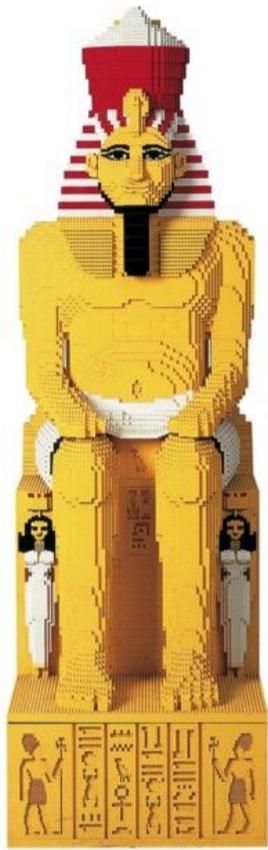
※写真掲載においては、写真下段に以下2種クレジットの表記を必ずお願いいたします。

©PIECE OF PEACE

LEGO, the LEGO logo and Minifigure are trademarks of the LEGO Group. ©2020 The LEGO Group.

※掲載上のタイトル、キャッチ、本文テキスト上のご注意
レゴという2文字だけの表記はできませんのでご注意ください。レゴ®ブロックとブロックまで必ず表記をお願いします。

●レゴ®ブロックで作った世界遺産モデル ビジュアル各種 2



※写真掲載においては、写真下段に以下2種クレジットの表記を必ずお願いいたします。

©PIECE OF PEACE

LEGO, the LEGO logo and Minifigure are trademarks of the LEGO Group. ©2020 The LEGO Group.

※掲載上のタイトル、キャッチ、本文テキスト上のご注意
レゴという2文字だけの表記はできませんのでご注意ください。レゴ®ブロックとブロックまで必ず表記をお願いします。

【資料】レゴ®ブロックで作った世界遺産モデル 制作過程

イタリア共和国：アマルフィ海岸



インド：インドの山岳鉄道群

